

令和5年度第1回定例地域会議議事録

1. 開催日時：令和5年6月18日（日） 13時30分～16時
2. 開催場所：近隣センターこもれび多目的ホール
3. 出席者：29名
【自治会・町内会・町会】14団体 15名
泉自治会長、天王台ファミリーハイツ自治会会長、笹山町会会長、
パークハイツ我孫子台自治会副会長、天王台西自治会会長・会計、東高野山自治会副会長
我孫子天王台住宅自治会会長、大久保町会会長代理、大久保台自治会会長
アベニュー高野山自治会会長、小暮町内会会長、高野山自治会会長、早稲田地区自治会会長
藤和天王台ハイタウン自治会事務局長
【我孫子市】
市民生活部市民協働推進課主任主事
【天王台地区社会福祉協議会】
会 長
【天王台南地区地域会議推進委員会】
委員長、副委員長、事務局長、防災防犯分科会座長、地域活性化分科会座長、事務局7名
※氏名省略（会議資料出席者名簿を参照願います。）
4. 会議資料
（1）地域会議について（地域コミュニティ活性化のための）
（2）2023年度「天王台南地区地域会議」の取り組みについて
（3）2023年度 防災・防犯分科会の活動について
（4）2023年度 地域活性化分科会の活動について
（5）グループ別意見交換会
（6）意見交換会のまとめ
5. 地域会議推進委員長あいさつ（要約）
本日は、「令和5年度第1回定例地域会議」に、ご出席頂きありがとうございます。
新しい年度になり、役員の交代により新しく役員になられた方も多くご出席されていると思
います。毎年、1回ないし2回「定例地域会議」を開催しており、「地域会議」について
説明をしております。
自治会等の役員に初めてなられて「地域会議」とは、どう言う会議なのかを我孫子市の
市民協働推進課主任主事からご説明をして頂き、その後「天王台南地区地域会議」の活動に
ついて説明致しますので、私たちの「地域会議」活動をご理解頂きます様お願い致します。
新型コロナウイルスの影響で「あいさつ運動」の活動が出来ませんでした。5類の扱いに
なりましたので、気をつけながら毎月1回の活動を再開致します。
この機会に是非自治会の皆様の参加をお願い致します。

地域の「安心・安全」になる様に、皆様と共に進めていきたいと願っています。

6. 議 事

(1) 地域会議について 我孫子市市民協働推進課 主任主事

あいさつに引き続き、地域コミュニティ活性化のための「地域会議」について説明

「地域会議」について説明する前に、「地域コミュニティ活性化」について、お話をさせていただきます。「地域コミュニティ」という言葉を良く耳にしたいと思います。

この言葉は、平成 25 年に制定された「我孫子市地域コミュニティ活性化基本方針」の中で、地域コミュニティとは、地域で暮らす人々が、「つながる・お互いに協力する」そうする事で、地域が暮らしやすくする事を定義されています。

次の視点で、地域コミュニティの活性化をすすめることにしています。

①誰でもが、それぞれの立場で参加できる地域をめざします。

一人ひとりが「できる分野」で、「できる範囲」で、「できること」など、状況に応じて自主的に地域の活動に参加することが大切です。

②さまざまな団体がつながり、それぞれの団体が持つ力をより発揮できる地域をめざす。

地域で活動する団体が互いの立場を理解し、それぞれの団体の特性を活かすしくみづくりが必要です。

③地域にあったコミュニティづくりを進める。

それぞれの地域によって成り立ちや環境が異なります。農業・自営業・会社務め人など地域の特性にあった活動に取り組むことが大切です。

以上の 3 点を基本にして、地域コミュニティ活性化基本方針に掲げているのが「地域会議」です。それでは、「地域会議」につきまして、ご説明いたします。

※会議資料 1 ページから 11 ページまでを、プロジェクターを使い説明。【説明要約】

「地域会議」は、組織ではなく「円卓」会議のイメージです。参加出来る団体から集まる事から始めるという事です。

○地域コミュニティとは！

地域で暮らす人々がつながり、協力し合い、地域を暮らしやすくしていくこと。

○地域会議のしくみ

地域会議は話し合いの場・・・自治会・まちづくり協議会・市民活動団体・地区社協 PTA・商店会などの団体。

①課題発掘：地域の課題を明らかにし、解決のきっかけを見出す。

②情報共有：地域の情報を把握し、地域全体で共有。

③意見交換：多様な価値観を理解し、お互いの信頼関係を築く。

④情報発信：地域の情報を発信し、地域に暮らす人々が地域に関心を持つ。

○市の役割

①地域で支え合うしくみの実現への取り組み。

②コミュニティ活動に参加するきっかけづくりに取り組む。

③庁内体制の整備：地域会議に対応できる庁内の横断的な対応。

○各地区の取り組みを説明【会議資料参照願います】

- ・久寺家地区 ・天王台北地区 ・新木地区 ・我孫子北地区

○「地域会議」のまとめ

「地域会議」を推進していく上での課題

- ・まちづくり協議会の担い手不足

事務局を担っているまちづくり協議会の高齢化と担い手不足が深刻化している。

- ・事務局の負担が大きい

会議開催する為の作業と開催後の議事録作成など

- ・地域会議の効果の検証が出来ていない。アンケートの段階で留まっている。

自治会の参加が重要

- ・地域で活動する団体の大半は自治会
- ・地域のことをよく知っているのは自治会
- ・地域の課題の影響を一番に受けるのは自治会

※「地域会議」は、地域に住む人同士が知り合いにつながる為の場です。

(2)「天王台南地区地域会議」の取り組みについて 地域会議推進委員会 副委員長より

※会議資料 12 ページから 15 ページまで、プロジェクターを使用して説明。【説明要約】

○地域コミュニティの重要性につきましては、市民協働推進課の主任主事から、ご説明がありましたので、ここでは、「地域の皆様に地域コミュニティの重要性の認識向上をお願いしたい」

○天王台南地区の状況

- ・5世帯から 1,000 世帯を超える 36 自治会が活動している。
- ・高齢化が進む自治会、新旧住民が混在する自治会、マンション自治会など様々な自治会が活動している。

○あいさつ運動の推進

- ・安心、安全で住みよい地域社会を目指して「おはよう・こんにちは」などの挨拶を地域のひとり一人が「あいさつ」を、して頂きます様お願い致します。

○ごみ置き場がきれいに

- ・ごみ置き場のカラス被害防止策として、ゴミサークルの設置を推奨してきました。

○天王台駅南口駅前の美化活動

- ・天王台商店会、我孫子市天王台自治会と連携し「天ちゃんあ！美ふるクラブ」を設立し、1年中花が咲き、ゴミのない綺麗な駅前広場を目指して活動中。

○防災意識向上の活動

- ・関心の高い防災について、希望する自治会の出前講座を実施している。防災に役立つ情報を広報誌「つながり」の紙面を使い提供しています。

○天王台南地区地域会議の体制強化にご協力を!!

- ・様々な会議体があり、各委員会、分科会では自治会からの参加を求めています。

我孫子市防犯指導員連絡協議会天王台支部からのご案内

天王台支部長の説明 16～17 ページ 【説明要約】

「我孫子市防犯協議会」は、地域安全部・専門部・職域防犯部の組織に分かれおり、それぞれ連絡協議会を組織しております。

我孫子市防犯指導員連絡協議会では、市内一斉パトロールを年 5 回実施しています。しかしながら、参加者数の激減に伴い、その現状を究明し「防犯パトロール」の主旨を理解して頂く様に目指していきます。

今後の対策と活動については、各自治会と協調して地域の「安心・安全」を確保する活動を展開して参ります。

AED、防犯カメラ、消火器の設置候補箇所を決めていくとともに、情報の共有化を推進し防犯意識の向上を目指しますので、自治会各位の皆様のご協力をお願い致します。

(3) 令和 5 年度防災・防犯分科会の活動方針について

地域会議推進委員会・防災・防犯分科会座長より説明【説明要約】

今年度の活動方針は、3つの課題を挙げています。

①「自分の命は自分で守る」を基本に防災意識の向上を目指します。

自助として「自分の命は、自分で守るための防災意識」を持つことです。

共助として「ご近所で、自治会で、地域で協力して助け合うことです。

②地域会議だより「つながり」で、防災・防犯に関する役立つ情報を発信します。

広報誌「つながり」を、2ヶ月に1回発行を目指します。紙面を活用し、予想される災害（震災・火災・水災）への意識の向上を図り、地域の人々の行動の動議づけになるような情報を発信します。

「つながり」の広報誌を活用し『私たちの自治会活動』の紹介欄を設ける事にしています。自治会役員の皆様、寄稿をお願い致します。

③災害時の「避難困難者」への手助けです。

泉自治会で、「自主防災会」の委員長を務めた方からご説明を致します。【19 ページ】

自治会活動で、様々な課題がある中で、「避難困難者」対策の参考にして頂きたい。泉自治会で取り組んできた対策についてご説明致します。第一に取り組んだ事は、「避難困難者」の実情調査です。どの班に、どの様な方が、どの様な状態で、居住しているかを把握しなければ対策が出来ない。この状況を確認する為に、我孫子市市民安全課が発行している「避難行動要支援者」リストを基に、当自治会の人数を把握したが、十分な情報が得られなかった。

自治会独自の正確な情報を確認する為、「自治会会員居住者現況調査票」を作成し、配布すると共に、【避難困難者情報（任意）】への記入をお願いしている。

この資料は、個人情報にあたる為、厳重に管理する必要がある。班長まで開示して「避難指示」が発令された場合は、班長が【避難困難者】宅へ行く体制が整えられたが、避難誘導に関しては、今後の継続審議となっている。

(4) 令和5年度地域活性化分科会の活動について

地域会議推進委員会・地域活性化分科会座長より説明【説明要約】

「あいさつ運動」取り組みのおねがい

天王台南地区地域会議推進委員会では、地域コミュニティを活性化し、安心・安全で住みよいまちづくりを目指して【あいさつ運動】を、平成30年(2018年)から推進しています。

あいさつは、地域のつながり・災害時の助け合い・犯罪の抑止効果などの原点です。

まずは、近隣の【あいさつ】から地域の【あいさつ】へと広げて行きましょう。

高齢者地域ささえあい活動「ごみ出し支援」事業の取り組みについて

天王台地区社会福祉協議会委員から説明【説明要約】

天王台地区社会福祉協議会では、「我孫子市ひとり暮らし高齢者等ごみ出し支援ふれあい収集事業」に該当しない方で、ごみ出し支援を希望する方を支える活動を、各自治会の協力のもと2022年10月から活動をしています。

2025年問題と言われる団塊の世代が後期高齢者となるまでに「ごみ出し支援」事業の定着を目指していますので、自治会のご協力をお願い致します。

(5) グループ別意見交換会

別紙議事録を参照願います。

(6) 意見交換会のまとめ

別紙議事録を参照願います。

(7) その他(ご意見)

- ・36自治会宛てに「定例会議」開催文書を通知したが、参加自治会が14自治会の参加で、半数の自治会が不参加の原因はどこにあるのか。また、今回の議事録は後日、配布されるのか。

地域活性化分科会座長より説明

- ・議事録につきましては、本会議及びグループ討議の議事録を、後日、郵送させていただきます。欠席されました「自治会・町会・町内会」へも、会議資料・議事録を郵送させていただきます。

今回の「第1回定例地域会議」において、参加自治会数が半数以下であった事を重く受け止めています。この状況から、私達が開催した会議の内容について、情報発信がなされていないと思っています。色々な機会を捉えて、会議がある事やその内容を伝えて行きます。

- 役員の成り手がなく困っている自治会が多くあるとの事ですが、その解決策があれば教えて頂きたい。 天王台南地区地域会議でも、情報集めをして頂きたい。

会長になっても、引継ぎがなく会長の役割が明確になく困った。会長の役割を明確にする事を、マニュアル化したい。誰がなっても困らない様にしたい。

4. 閉 会

委員長より

長時間に渡り、有難うございました。また、貴重なご意見を頂き重ねて御礼申し上げます。

「天王台南地区地域会議」としては、皆様の地域の「安心・安全」を目指して参ります。各自治会のご協力を今後とも、お願い致します。

以上

記録：地域活性化分科座長